



New Partnership

第34号 2012年2月3日 安足教育事務所ふれあい学習課
TEL.0283-23-1471 FAX.0283-23-4274 mail: ansoku-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

安足地区

ふれあい学習ネットワークが開催されました!

所長あいさつより

「ふれあい学習」とは、学校、家庭、地域社会が連携・協力し、子どもの「生きる力」をはぐくみながら、家庭と地域の教育力の再生・充実をめざし、幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を行うことをいいます。



地域に暮らすすべての人が、ふれあいをおしてイキイキとした生活を送り、地域の人と人との絆がより一層深まることを祈念いたします。

安足地区ふれあい学習ネットワークが、足利市の「瞳が輝くまちづくりシンポジウム」と共催で1/28(土)に開催され、770名もの参加者にお集まりいただきました。

講演会では、慶應義塾大学法学部教授・前総務大臣の片山善博氏をお迎えし、「地域づくりと公民館」をテーマに御講演いただきました。先生は、「教育が一番大事」だと繰り返し強調され、学校だけでなく、生涯教育や社会教育を中心に担う公民館の役割が非常に大事で、そういったものの予算や人を減らしてはいけなないと警鐘を鳴らすとともに、地域の力で公民館を支えていかなければならないと呼びかけていました。



かたやま よしひろ
片山 善博 氏

後半は「よりよい地域づくりのために公民館に求められるものは何か？」をテーマにパネルディスカッションを行いました。それぞれのパネリストからは、公民館に対する思いや提案など幅広く御意見をいただきました。

コーディネーター

廣瀬 隆人 氏

宇都宮大学生涯学習教育研究センター 教授



- ・ 公民館職員は市民に最も近い位置にいる行政職員であるため、社会教育・生涯学習のことだけでなく、保健福祉や収税、農務など様々なことに対応できるエリートである。
- ・ 地域の活性化とは多くの団体が活発に活動していること。一人の人が多くの団体に所属し、いろいろな活動をする。そのために公民館職員は地域の方々の話を丁寧に聞くことで、信頼を得るとともに、住民のニーズを把握している。

蟹江 好弘 氏

足利工業大学 副学長



- ・ 地区の拠点施設として公民館がある。
- ・ 少子高齢社会を迎え、より地域に密着した福祉社会の拠点、歴史文化の拠点が必要になってくる。そうした拠点を公民館が担っていくのが理想。

村上 英己 氏

(社)全国公民館連合会 事務局次長



- ・ 全国に公民館は16,000館ほどあるが、その形態はさまざま。足利市の公民館は全国的に見ても実に先進的である。
- ・ 行政主導の地域づくりは失敗することが多いので、地域住民が活発に活動し、地域を活性化していくことが望ましい。

根岸 久江 氏

足利市社会教育委員会 委員長



- ・ 今までもチラシやパンフレットなどで公民館の活動を紹介してきているが、公民館の意義をもっと知ってもらうことが大事。
- ・ 生涯学習の拠点として、自主企画講座などがもっと多く開催され、より多くの市民が参加するとよい。

パネリスト

吉田 俊一 氏

足利市矢場川公民館 利用団体「やばっこ」スタッフ



- ・ 参加者自身(子どもも大人も)が楽しむことをモットーに活動している。
- ・ 活動をするにあたり、公民館と調整をしたり相談をしたり、公民館職員の果たす役割が非常に大きく、活動を通して「学校と地域をつなぐ公民館」を実感している。

腰高 浩 氏

足利市毛野公民館 社会教育主事



- ・ 足利市17公民館それぞれで、各種講座や窓口業務を行っている。行政の最前線として地域に密着した業務を行っている。
- ・ 各公民館の学級講座でも、地域の方々の学習ニーズに対応したきめ細かい事業を行っている。市民満足度調査でも「生涯学習の機会の充実」の満足度が常に上位にある。

**第2回安足地区社会教育主事有資格者ネットワーク研修
第4回安足地区地域教育コーディネーター養成研修**

今、わたしたちの地域を創るために

□今回は、わたしたち自身の「わたしたちの地域」を創るために、社会教育主事有資格者として、また地域教育コーディネーターとして、何ができるのかを考えました！

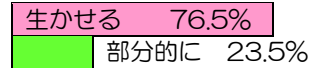
☆家庭と地域の教育力とは、家庭や地域社会がそこに生きる子どもの人格形成に及ぼす影響力、教育作用である。それは顕在化していない場合が多い。

☆教育力・おとなは、子どもとの関係性の中に生まれる。子どもとのふれあいの中で、子どもによって引き出されるものである。

◇参加者の声◇より
内容について



今後の活動・業務に生かせるか



☆『学校支援』というものを、もう一度、社会教育の側からみてみよう。地域のおとながどう変わるか！！

☆明日が楽しみで眠れない、という日があるか!?

☆必要とされる人、夢を語れる人であるか!?

宇都宮大学教授
廣瀬 隆人 氏



県内先進地視察研修



陽東小学校学校支援地域本部の活動の様子

☆今年度は「学校支援ボランティアの活動に学ぶ」をテーマに、県内の先進団体へ訪問をし、研修してきました。

陽東小学校では、保護者が自発的に学校側へ働きかけ、学校支援ボランティア活動が始まりました。学校側の「ボランティアの主体性を大切にする姿勢」が感じられました。



鹿沼西小学校でのKLV活動の様子

KLV（カリブー）では、鹿沼西小学校において、本の修繕・修理の様子や来年度入学する児童の保護者を対象に活動の説明や読み聞かせなどを見学しました。

社会教育主事県外研修

☆小学5年生の臨海自然教室でおなじみの、とちぎ海浜自然の家に視察に行ってきました。昨年の震災により被害を受けましたが、今は完全に復旧されていて、平常通りの業務が行われています。当時の津波も、施設が高台にあるため影響はなく、放射線量も安足地区とほとんど変わらないとのことで、安心して利用できるかと思えます。

家族での利用も可能です。様々な活動ができ、近くには漁港もあり海の幸を堪能できます。

ぜひ、御利用ください。



とちぎ海浜自然の家
あいにくの雨模様でした…。

ふれあいの講師派遣



こんな場面で支援します！

家庭教育学級・親子学習・保護者会・就学時健康診断・PTA研修・現職教育・企業研修 など

☆ **学習テーマ例**
参加体験型学習のポイント
人権感覚を高めよう
子どもへの接し方
親子のふれあい
自分の考えが生かされるとき
学校支援ボランティア

☆お電話お待ちしております☆

**栃木県教育委員会事務局
安足教育事務所ふれあい学習課
0283-23-1471**

ニューパートナーシップに御意見、御感想をお寄せください。また、みなさんからのふれあい活動情報もお待ちしております。



ふれあい学習課 HP 安足教育事務所メール

* ホームページをリニューアルしました。ぜひ御覧ください。